

宮崎県西都市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和５年度	令和６年度	計	令和６年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	148,875,000	76,691,000	225,566,000	88.1%	再造林等の森林整備事業、森林経営 管理制度、西都中学校校舎木質化に 活用予定
譲与額（円）	190,913,000	65,204,000	256,117,000		

■令和６年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林整備の準備作業	33,135,000	33,135,000	森林境界明確化データ及び資料の作成、長期的な森林整備計画（森林ビジョン）の作成
森林整備	私有林整備	36,090,000	36,090,000	再造林等の森林整備事業への補助、里山で放置された立木等整備への補助、伐採届箇所の誤伐・盗伐の防止
森林整備	林道・林専道の整備等	386,000	386,000	作業道の維持補修を行う団体を支援
人材育成	担い手確保	3,397,000	3,397,000	林業従事者の確保および林業の発展を図るため、林業機械や安全装備購入費用、労働者災害補償保険料等の補助
その他	専門員の雇用	4,171,000	3,683,000	林地台帳システムの入力、民有林等の作業道管理を行う会計年度任用職員の雇用
合計		77,179,000	76,691,000	譲与額65,204千円＋基金取り崩し額11,487千円